



セーフコミュニティ通信 第30号

2022(令和4)年9月発行

セーフコミュニティ郡山
2018.2.2 国際認証取得



SC活動推進事業所を募集しています！

= セーフコミュニティ課 =

安全・安心活動に取り組む企業・団体や事業所を随時募集しています！
現在登録いただいている事業所の取組について、分野ごとに一例を紹介します。
一緒に、みんなで作る安全・安心なまちセーフコミュニティこおりやまの活動を推進しましょう！



【交通安全】

- ・毎日出勤時にアルコールチェッカーにて健康状態を確認し健康管理や安全運転に継続して努めている。
- ・年間事故防止方針を策定し、車両整備、点検の計画実施・業務車両運行前後の安全点検等を行っている。



(株)み・らいとコンサルティング

【こどもの安全】

- ・「子供の安全・安心ふくしまネットワーク」に加入し、警察と連携した子供の見守り活動を推進している。
- ・「子ども110番の家」の活動に参加し、地域ぐるみのこどもの安全活動に協力している。



(特非)びいかあぶら

【高齢者の安全】

- ・「認知症高齢者SOS見守りネットワーク」に加入し、認知症高齢者が行方不明になった場合には、業務中も早期発見に協力している。
- ・従業員が認知症について正しく理解するため認知症サポーター養成講座を受講し、必要に応じて対応できるようにしている。

【防犯】

- ・工場南側歩道に面したフェンスに、街灯及びイルミネーションを装着し、夜間でも明るくしている。
- ・道路に面しているカメラにて常時防犯や歩行者の安全確認などを行っている。
- ・防犯教室を行い、【イカのおすし】について学び、意識を高めている。



保士谷化学工業(株)郡山工場

【防災・環境安全】

- ・市の総合防災訓練へ毎年参加し、地域や組合内での防災意識の向上に努めている。
- ・防災訓練に併せて備蓄食料品、水や防災グッズの確認を行っている。



郡山市管工事協同組合

【自殺予防】

- ・従業員及びその家族において日常の悩みや困り事がないか声掛けを行っている。
- ・メンタルヘルス不調の予防と不調者の早期発見及び対応について理解を深めている。

【その他安全・安心に関すること】



- ・近隣の方々にも365日24時間使用してもらえよう、工場正門の受付にAEDを設置している。
- ・労働災害等をVRで体験する安全教育を実施している。
- ・全社員に「POLICEメールふくしま」の登録を推奨し、交通安全及び防犯意識の高揚を図るほか、営業等を通じ接するお客様に対しても情報提供している。

新たに登録された事業所 (令和3年9月以降)

- ・第一生命保険(株)福島支社
- ・(株)郡山測量設計社

これまで登録いただいた49事業所
についてはウェブサイトに掲載しています

登録の証として
ステッカーを
配布しているよ！



登録いただいた事業所は、市ウェブサイトやセーフコミュニティ通信などに掲載し、事業所の安全・安心活動をPRします！

参加登録事業所の一覧やこれまでの取組報告については、市ウェブサイトからご覧いただけます。

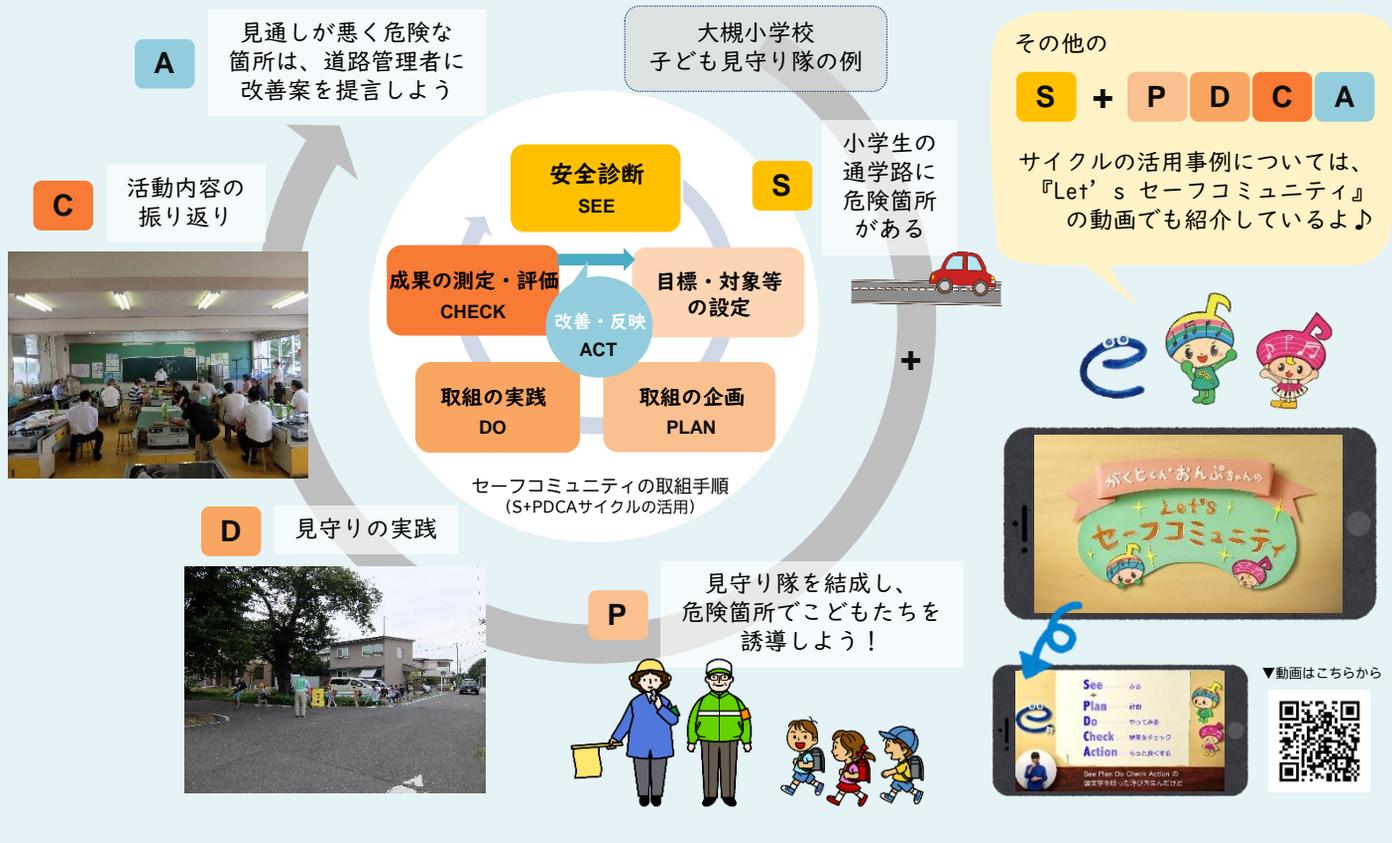
セーフコミュニティ 活動推進事業所 検索



S+PDCAサイクルに基づくセーフコミュニティ活動事例

セーフコミュニティに取り組む上でのキーワードは、【協働】と【データ】です。
 はじめに、「けが」や「事故」をデータから分析して、その原因を探ります(See)。そして、けがや事故を減少させるために必要な対策を考え(Plan)、地域住民や団体、行政等が連携・協働により、対策を実施します(Do)。対策の前後で活動の成果があったかを確認し(Check)、さらに改善を加える(Act)ことで、安全で安心なまちを目指します。

今回、S+PDCAサイクルを用いたセーフコミュニティの活動事例についてご紹介します。



郡山市の災害・感染症等情報を配信します = 防災・環境安全対策委員会 =



気象情報や国民保護情報をはじめ、市内で発生した災害情報や避難指示等の住民避難情報、新型コロナウイルスの感染症情報や熱中症情報などについて、さまざまな手段で配信しています。メールマガジンやSNSなどに登録して、最新の防災情報を入手しましょう！

防災(防疫)ウェブサイト

防災(防疫)専用のウェブサイトです。

パソコン <https://bousai.koriyama-fukushima.jp/>
 スマートフォンの携帯電話 <https://bousai.koriyama-fukushima.jp/sp/>

SNS (Facebook、Twitter)

「いいね！」や「フォロー」することで利用できます。
 「防災(防疫)こおりやま」で検索！

メールマガジン

防災ウェブサイト内の「防災メールマガジン」から登録できます。

パソコン <https://bousai.koriyama-fukushima.jp/contact2/>
 スマートフォンの携帯電話 <https://bousai.koriyama-fukushima.jp/sp/mag/>

電話ガイダンス

災害時などには、災害情報などの防災無線の内容を新着順に電話でお知らせします。
 【フリーダイヤル ☎ 0120 - 131 - 963】

コミュニティFM放送

「郡山コミュニティ放送(ココラジ)」から放送します。
周波数…FM79.1MHz

テレビ (NHKデータ放送)

NHKのデータ放送で確認できます。
 リモコンの「dボタン」を押すとL字画面に切り替わります。

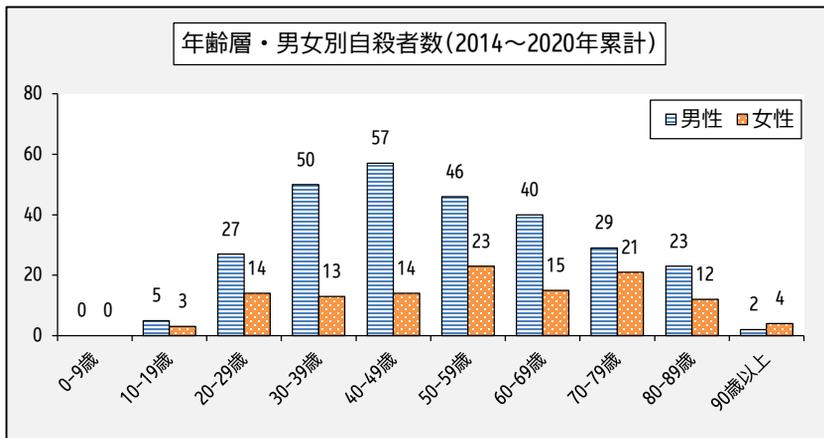




右のグラフは、2014年から2020年までに郡山市で自殺を要因として亡くなった方の年齢層・男女別の人数を示しています。

郡山市では、30～59歳までの働き盛りの男性の自殺が多くなっています。また、近年では若者の女性の自殺も増加傾向にあります。

自殺の要因は、だれもが抱える可能性のある悩みの延長線上にあります。身近な人のいつもと違う様子や、最近の変化に気付いたときに、寄り添い、その声に耳を傾けることが命を守ることにつながります。



出典：郡山市保健所「人口動態統計」より作成

自殺予防対策委員会の取り組み



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインにて開催

自殺対策推進会議

令和4年8月23日に、第1回目の自殺対策推進会議を開催しました。

今回は、【こおりやま子ども若者ネット】、【あさかストレスケアセンター】、【郡山地方広域消防組合】【自死遺族自助グループえんの会】の4団体が参加し、各団体の自殺予防の取組や現状、今後の展望などについて、自殺予防対策委員会のメンバーと情報交換や意見交換を行いました。

パネル展示



- ・日時 令和4年9月6日(火)～15日(木)
- ・場所 ザ・モール郡山(2階無印良品前) 中央公民館(1階エントランスホール東側)

自殺予防街頭キャンペーン



- ・日時 令和4年9月12日(月) 午前7時から午前8時30分まで
- ・場所 郡山駅前西口駅前広場

相談窓口いろいろリーフレット

郡山市保健所では、【こころと生活を支える相談窓口】が掲載されているリーフレットを作成・配布しています。身近に相談できる人がなく、問題や悩みに向き合うことが難しい場合には、ぜひ窓口にご相談してみてください。



▼ダウンロードはこちら



児童虐待・いじめ、犯罪・暴力、人権、生活・経済問題、勤労・労働…etc. 様々な分野の相談窓口がひとつのリーフレットにまとまっているよ



こころの健康などに関するご相談

- 郡山市保健所 保健・感染症課 ☎ 024-924-2163 ☎ 月～金 8:30～17:15
- 福島いのちの電話 ☎ 024-536-4343 ☎ 毎日 10:00～22:00 第3土曜日 10:00～翌朝10:00
- NPO法人自殺対策支援センターライフリンク 「生きづらびっと」のよりそいチャット相談



LINEの友達追加はこちらから▶

新型コロナウイルス感染症第7波の影響により、全国的に「救急搬送困難事案」が増加しています。郡山市においても、8月の救急困難症例が増加しており、その影響で救急活動時間が伸びてしまっています。

「予防救急」とは、救急要請につながりやすいけがや病気の事象事例を分析し、それに対する予防法を提案し、住民のみなさまへの情報提供や注意喚起によって、救急事故の未然防止を図る取組です。

今回は、【こどものけがや病気】の予防のポイントについて紹介します。

郡山地方広域消防組合はけがなどを予防する『予防救急』に取り組んでいます。



情報提供：郡山地方広域消防組合

未就学児

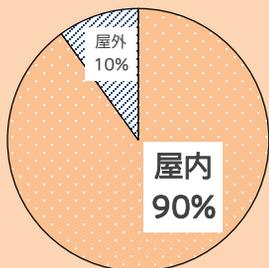
のけがや病気



ほとんどが

屋内

で発生



ニコニコこども館に事故予防モデルルームがあるよ！ぜひ参考にしなね



～実際の事象事例～

- 1歳 男の子 ボタン電池を誤って飲み込む。
- 2歳 男の子 水抜きをしなかった浴槽で溺れて心肺停止。
- 3歳 女の子 ポットのコードを引っ張り倒れてやけど。
- 4歳 女の子 39℃の高熱を出し、その後けいれん。

予防のポイント (チェックリスト)

- こどもの手が届く場所に、誤飲するような物を置かない。
- お風呂の水を抜く。足の踏み台になるような椅子は置かない。
- ポット等のコードは、引っかからないように整理しましょう。
- 38℃を超える発熱でけいれんは起きやすいため、冷却しましょう。



小学生以上

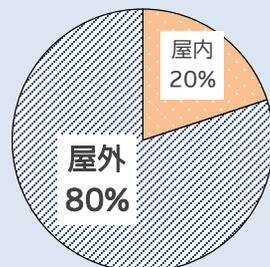
のけがや病気



ほとんどが

屋外

で発生



～実際の事象事例～

- 8歳 男 自転車で転倒。頭部受傷。
- 9歳 女 給食後手足が赤くはれる。アレルギー症状。
- 10歳 男 友人と鬼ごっこ中に転倒。後頭部打撲。
- 13歳 男 サッカーの試合中、ヘディングでジャンプ、バランスを崩して転倒。腰部打撲。



予防のポイント (チェックリスト)

- 自転車に乗る時は、ヘルメットを装着しましょう。
- 少しでも具合が悪く感じたら、症状が悪化する前に親や先生に言いましょう。
- 遊びに夢中になると視野が狭くなります。周りに気を付けて遊みましょう。
- 運動前にジョギングやストレッチで体を慣らしてから運動しましょう。

☎ #8000

休日や夜間のこどもの症状にどのように対応したらよいのか、病院を受診したほうがよいのかなど判断に迷ったときに、小児科医師・看護師に電話で相談できます。

📅 毎日 19時～翌朝8時

発行 郡山市セーフコミュニティ推進協議会 / 2022(令和4)年9月

【お問合せ・連絡先】

事務局：郡山市市民部セーフコミュニティ課セーフコミュニティ推進室（郡山市役所西庁舎3階）

電話 024-924-2151 ファクシ 024-921-1340

メールアドレス safecommunity@city.koriyama.lg.jp

